



日本脳神経血管内治療学会 2023 年度会員総会資料

2023 年 11 月 24 日（金）13:20～13:50
京都国際会館「第 1 会場」

日本脳神経血管内治療学会 2023 年度会員総会

日程：2023 年 11 月 24 日（金）13:20～13:50

会場：京都国際会館「第 1 会場」京都府京都市左京区岩倉大鷲町 4 2 2

【議案】

1. 開会、議長指名：宮地 茂
2. 物故会員への黙祷：宮地 茂（資料 1）
3. 理事長挨拶：宮地 茂
4. 副会長選挙結果：佐藤 徹（資料 2）
5. 2023 年度予算および事業計画：松丸祐司（資料 3、4）
6. 定款改定：宮地 茂（資料 5）
7. 第 39 回学術集会報告：佐藤 徹（資料 6）
8. 事務局報告：松丸祐司（資料 7）
9. 第 38 回学術集会報告（会計報告）：藤中俊之（資料 8）
10. 委員会報告：各委員長
 - 1) 機関誌編集委員会：清末一路（資料 9）
 - 2) 専門医指導医認定委員会：吉村紳一（資料 10）
 - 3) 薬事社会保険委員会：大石英則
 - 4) 学術委員会：佐藤 徹（資料 11）
 - 5) 使用成績調査等委員会：松丸祐司（資料 12）
 - 6) 放射線防護委員会：松丸祐司（資料 13）
 - 7) ダイバーシティ推進委員会：榎本由貴子（資料 14）
11. その他
12. 次期会長挨拶：清末一路（資料 15）
13. 次々期会長挨拶：山上 宏（資料 16）
14. 次々々期会長挨拶

議案 2 物故会員への黙祷【資料 1】

白鳥 真博（しらとり まさひろ）先生

地方独立行政法人東京都立病院機構 東京都立多摩総合医療センター

ご逝去 2022 年 10 月 3 日

以上 1 名

議案 4 副会長選挙結果【資料 2】

村山 雄一（東京慈恵会医科大学）、敬称略

※2023 年 11 月 14 日（火）開催 NPO 理事会、議事総会、一社）理事会、社員総会
にて選任

議案 5 2023 年度予算【資料 3】

一般社団法人 日本脳神経血管内治療学会 2023年度予算書

(2023年10月2日～2024年9月30日)

(単位:円)

	2023年度予算	NPO2022年度決算	差異
【収入の部】			
1、入会金収入			
正 会 員	548,000	548,000	0
2、会費収入			
正 会 員	60,814,000	63,075,000	-2,261,000
準 会 員	403,000	422,000	-19,000
賛助会員	700,000	800,000	-100,000
3、事業収入			
①学術集会、研究発表会、講演会の開催等による学術研究事業	178,629,000	216,440,466	-37,811,466
学術集会収入	178,629,000	207,882,030	-29,253,030
学術集会準備金返金分		8,558,436	-8,558,436
②機関誌及び論文図書等による広報事業	2,316,000	3,172,100	-856,100
会誌広告収入	396,000	396,000	0
転載許諾収入	50,000	0	50,000
別刷料収入	1,800,000	2,662,000	-862,000
購読料収入	70,000	114,100	-44,100
③専門医認定基準の策定、公表及び資格認定事業	34,610,000	33,133,000	1,477,000
④CEP視聴・テキスト事業	9,700,000	9,700,000	0
⑤学術主導研究事業	22,800,000	50,255,691	-27,455,691
4、寄附収入	40,000,000	0	40,000,000
5、助成金等収入	0	0	0
6、雑収入	100,000	764,073	-664,073
当期収入合計	350,620,000	378,310,330	-27,690,330
【支出の部】			
1、事業費			
①学術集会、研究発表会、講演会の開催等による学術研究事業	185,229,000	214,385,276	-29,156,276
学術集会支出	178,629,000	207,842,030	-29,213,030
学術集会準備金	5,000,000	5,000,000	0
学術集会演題システム製作・管理費	1,600,000	1,543,246	56,754
②機関誌及び論文図書等による広報事業	11,100,000	16,187,352	-5,087,352
③専門医認定基準の策定、公表及び資格認定事業	32,227,000	25,719,799	6,507,201
④CEP視聴・テキスト事業	8,754,000	6,270,127	2,483,873
⑤地方会補助金	3,200,000	3,138,000	62,000
⑥研究助成事業費	5,000,000	4,500,000	500,000
⑦表彰事業費	200,000	252,380	-52,380
⑧学術主導研究事業	17,633,000	33,569,795	-15,936,795
2、管理費			
事務委託費	24,538,800	33,608,723	-9,069,923
システム開発費	5,300,000	0	5,300,000
関連団体との連携費	790,000	786,500	3,500
選挙関係費	33,000	0	33,000
通信費	150,000	166,082	-16,082
印刷費	60,000	50,600	9,400
事務用品費	100,000	67,886	32,114
旅費交通費	600,000	459,359	140,641
会議費	100,000	93,005	6,995
地代家賃	1,234,000	1,829,520	-595,520
租税公課	4,200,000	3,790,500	409,500
支払手数料	1,300,000	1,246,286	53,714
支払報酬	2,700,000	3,891,952	-1,191,952
雑費	7,000	7,109	-109
器具備品購入・保守費	350,000	330,000	20,000
3、予備費	100,000	0	100,000
当期支出合計	304,905,800	350,350,251	-45,444,451
当期収支差額	45,714,200	27,960,079	17,754,121
前期繰越収支差額	0	204,870,022	-204,870,022
次期繰越収支差額	45,714,200	232,830,101	-187,115,901

議案 5 2023 年度事業計画書【資料 4】

一般社団法人日本脳神経血管内治療学会 2023 年度事業計画

- 1 会議の開催
 - 理事会 2023 年 11 月 14 日（火）（オンライン）
 - 総 会 2023 年 11 月 14 日（火）（オンライン）
 - 理事会 2024 年 2 月（オンライン）、予定
 - 理事会 2024 年 7 月（オンライン）、予定
 - 2 学術総会等の開催
 - 第 39 回日本脳神経血管内治療学会学術総会
 - 会期：2023 年 11 月 23 日（木・祝）～ 25 日（土）
 - 会場：国立京都国際会館
 - 会長：佐藤徹（近畿大学医学部）
 - 3 地方会の開催
 - 各地方会開催予定に準じる
 - 4 専門医制度（専門医・指導医・研修施設認定、更新）
 - 第 23 回指導医審査 2023 年 12 月（オンライン）
 - 第 23 回専門医試験筆記 2024 年 5 月 25 日（土）（東京、京都）、予定
 - 第 23 回専門医試験実技 2024 年 6 月 21 日（金）～23 日（日）（神戸）、予定
 - 専門医更新、専門医・指導医更新、研修施設認定 2024 年 2 月（オンライン）、予定
 - 5 学会・その他の刊行物の刊行
 - Journal of Neuroendovascular Therapy (official journal) オンライン配信・冊子発行
 - 6 賞の授与
 - 優秀 JNET 論文賞（金、銀、銅 各 1 名）
 - 優秀論文賞（金、銀、銅 各 1 名）
 - 査読者賞（金、銀、銅 各 1 名）
 - 7 研究助成、推奨
 - 助成研究、推奨研究の公募、審査を行う
 - 8 選挙
 - 第 1 期代議員選挙 開催予定
 - 第 1 期理事選挙 開催予定
 - 第 1 期監事、副会長、事務局長選挙（次々期会長、2026 年会長）開催予定
 - 9 規則・細則策定
 - 施行規則・細則策定
 - 10 学会主導研究
 - 使用実態下における対象機器の安全性及び有効性について確認するための、日本脳神経血管内治療学会データベースを用いた観察研究等。
 - 11 その他
 - ・日本脳神経外科学会、日本脳卒中学会、日本脳神経血管内治療学会、以上 3 学会認定
 - 第 5 回脳血栓回収療法実施医審査 2024 年 2 月（オンライン）、予定
- 上記他、本会の目的を達成するために必要な事業として、各部会、委員会活動等を行う

以上

議案 6 定款改定【資料 5】

定款第 29 条の改定

理由：NPO と社団の役員任期を調整し、選出の時期を揃えるための一時的な改正。

現行：

（役員の任期）

第 29 条 理事及び監事の任期は、選任後 2 年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時代議員会の終結の時までとする。

2 補欠のため、又は増員により選任された役員の任期は、それぞれの前任者又は現任者の任期の満了する時までとする。

3 役員は、第 25 条に定める定数に足りなくなるときは、任期の満了又は辞任により退任した後も、新たに選任された者が就任するまで、なお役員としての権利義務を有する。

改定案：

（役員の任期）

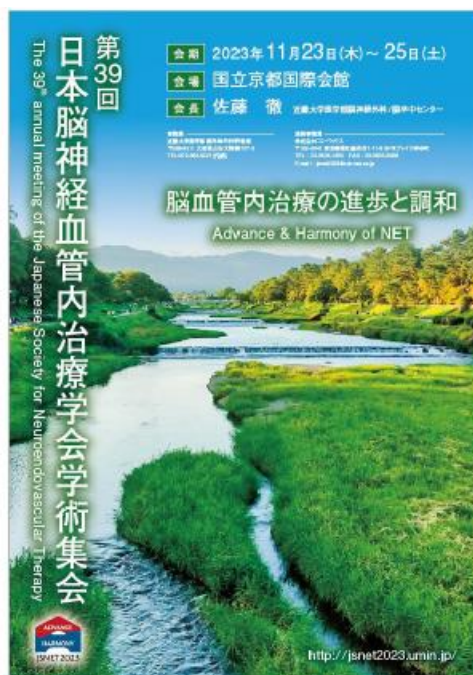
第 29 条 理事の任期は、選任後 1 年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時代議員会の終結の時までとする。

2 監事の任期は、選任後 3 年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時代議員会の終結の時までとする。

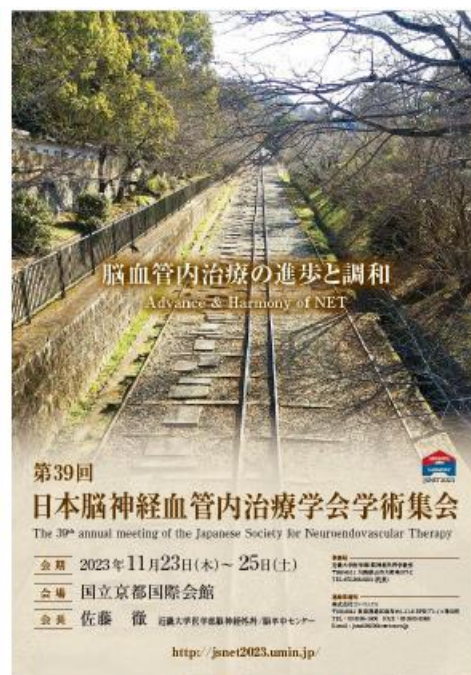
3 補欠のため、又は増員により選任された役員の任期は、それぞれの前任者又は現任者の任期の満了する時までとする。

4 役員は、第 25 条に定める定数に足りなくなるときは、任期の満了又は辞任により退任した後も、新たに選任された者が就任するまで、なお役員としての権利義務を有する。

議案 7 第 39 回 NP0 法人日本脳神経血管内治療学会学術集会報告【資料 6】



賀茂川（北大路橋から北を望む）



インクライン（蹴上）

議案 8 事務局報告【資料 7】

一般社団法人日本脳神経血管内治療学会会員状況 （人）

	2023. 9. 30
正会員	4, 697
準会員	250
専門医	2, 209 (47%)
指導医	509 (10. 8%)
名誉会員	28 (故人 9)
特別会員	10 (故人 4)
総会員数	4, 985
賛助会員	7 社

議案 9 第 38 回 NPO 法人日本脳神経血管内治療学会学術集会報告【資料 8】

第38回NPO法人日本脳神経血管内治療学会学術集会
収支報告書

〈収入〉

項目	摘要	金額
I. 参加費	学会参加費	¥57,471,230
II. プログラム集販売料	プログラム抄録集	¥52,000
III. 展示出展料	機器・書籍展示他	¥55,594,000
IV. セミナー共催費	共催セミナー	¥90,208,800
V. 広告料	プログラム抄録集広告他	¥2,816,000
VI. 寄付金・助成金	企業、大阪市	¥1,700,000
VII. 学会補助金	学会本部補助金	¥5,000,000
収入合計		¥212,842,030

〈支出〉

項目	摘要	金額
I. 学会準備費		¥70,408,479
1 印刷物・制作費	封筒/ポスター/プログラム集/コンgresバッグ他	17,661,277
2 通信費	郵便・宅急便代	1,444,218
3 ホームページ・参加登録費	ホームページ制作 オンライン登録他	9,265,224
4 備品・消耗品費	事務用品他	224,392
5 下見・会議・打合せ経費	会議費、交通費他	9,495,445
6 事務局運営費	事務局人件費	32,317,923
II. 学会運営費		¥133,875,115
1 会場借上費	大阪国際会議場	51,690,373
2 機器借上費	映像機材費、展示・看板施工関係費他	40,269,803
3 スタッフ要員費	当日運営人件費	10,688,590
4 運営諸経費	運営備品他	2,166,050
5 記録費	記録撮影費	369,600
6 海外招待者招聘費	謝礼金、宿泊・交通費他	6,103,153
7 国内招待者招聘費	謝礼金、宿泊・交通費他	5,663,418
8 輸送費	当日移動タクシー代	184,630
9 料飲費	懇親会関係費	16,739,498
III. 事後処理費	補助金返金	8,558,436
支出合計		¥212,842,030

議案 10 委員会報告 1) 機関誌編集委員会【資料 9】

1. 投稿状況

2023 年 10 月 30 日現在



議案 10 委員会報告 2) 専門医指導医認定委員会【資料 10】

第 22 回専門医試験サマリー

【全体サマリー】

試験全体	出願者	305 名、合格	159 名、最終合格率	52.1% (21 回 : 59.5%)
筆記試験	受験者	237 名、合格	183 名、筆記合格率	77.2% (21 回 : 78.1%)
口頭実技(再) 受験	受験者	65 名、合格	34 名、口頭合格率	52.3% (21 回 : 70.0%)
筆記受験者の最終合格率				
	受験者	237 名、筆記・口頭実技合格	125 名、	
	最終合格率	52.7% (21 回 : 57.0%)		

全体合格者 :

性別	男性	141 / 274 名 (51.5%)
	女性	18 / 31 名 (58.1%)
研修	研修施設	137 / 255 名 (53.7%)
	非研修施設	22 / 50 名 (44.0%)

第 4 回脳血栓回収療法実施医サマリー

専門医受験経験者	申請者	26 名
専門医非受験経験者	申請者	144 名
全申請者	申請者	170 名 (第 3 回、128 名) 脳血栓回収療法実施医承認 全員

性別	男性	155 / 170 名 (91.2%)
	女性	15 / 170 名 (8.8%)

専門科別	脳神経外科専門医	145 / 170 名 (85.3%)
	認定内科医	22 / 170 名 (12.9%)
	脳神経外科・救急科専門医	2 / 170 名 (1.2%)
	放射線科専門医	1 / 170 名 (0.6%)

議案 10 委員会報告 3) 薬事社会保険委員会 ※資料なし

議案 10 委員会報告 4) 学術委員会【資料 11】

学術発表および論文投稿倫理規定について

JSNET 理事各位

2023 年 11 月 7 日

学術委員会 委員長 佐藤 徹、委員 山上 宏

前回の理事会で議案にあげた「学術集会への演題応募における倫理的手続きに関する指針」（日本医学会連合）への対応を学術委員会で検討し、脳外科学会と脳卒中学会での対応を参考に、下記の各文書案を作成した。

- ① 「人を対象とする生命科学・医学系研究の学会発表や論文投稿において遵守すべき倫理指針」
- ② 「症例報告を含む医学論文及び学会発表における患者プライバシー保護に関する指針」
- ③ 「人を対象とする生命科学・医学系研究の学会発表や論文投稿における倫理チェックリスト」
- ④ 「ヒトを対象とする生命科学・医学系研究の学会発表における倫理チェックリスト」について（告知）
- ⑤ 「演題登録時の倫理規定に関する Q&A」

実際の運用は、これらの文書を学会 HP に掲載して学術集会演題募集ページや JNET の HP にリンクを貼り、演題登録者や論文発表者が自己責任で倫理委員会等の必要性を判断する形を想定している。

しかしながら、これらの指針の対象は学術集会での演題発表のみではなく、学会の学術活動として論文投稿も含まれることから、理事会において下記の点をご検討いただきますよう、お願いいたします。

- 1) 指針の対象を学術集会および論文発表を含める。
- 2) 担当委員会は、学術委員会が主導し、編集委員会と倫理委員会が協議に加わる。
- 3) 症例報告の定義（従来は一般的に 9 例以下の場合は症例報告とされていたが、今回の指針では症例数に関わらず研究的側面が無いことが必要とされている）
- 4) 理事会承認の必要性

以上

議案 10 委員会報告 5) 使用成績調査等委員会【資料 12】

使用成績調査等委員会報告 理事会資料 2023.11.14

1. 体制

- 事業責任者：宮地茂
- 運営委員会委員長：松丸祐司
- 1 次クエリ：坂井千秋（PED）滝川知司（PulseRider）根本宏明（W-EB）神山信也、長谷川仁（Surpass）
- 最終クエリ：坂井信幸、松丸祐司
- 利活用：大石英則
- 品質保証責任者：小林繁樹
- 監査役：根本 繁

2. 現状報告（2023 年 10 月 31 日時点）

【登録症例数】

- **PulseRider**：205/300（PMS：70/70 例）
 - ✓ PMS 70 例全例について、企業より最終解析データの提供を受けた。参加施設への情報提供を予定。論文化について検討中。
- **W-EB**：198/300（PMS：未破裂 100/100 例、既破裂 25/25 例）
 - ✓ PMS 症例について確定した。PMDA からテルモ社へ、1 年までの再治療について調査するよう指示があったとのことで、1 年時データの入力状況を確認し、個別に入力を依頼している。
* PulseRider、W-EB の新規症例登録は 2023 年 5 月末で終了した。
- **Pipeline**：329/300（PMS 対象：①C2-C6 140/140 例、②C7 75/75 例、③VA 25/25 例（確認中を含む））
 - ✓ 対象・除外例を確認後、企業側で症例の連続性を確認する予定。
* 新規症例登録は 2023 年 9 月末で終了した。
- **Surpass**：112/100（留置 101 例、未留置 10 例）
 - ✓ 新規症例登録は 2023 年 4 月末で終了した。
 - ✓ データクリーニング中。
- **ENROUTE**：
 - ✓ SilkRoad 社及び国内製造販売業者となる Vorpai 社との協議を行い、調査項目を決定した。EDC 構築とデータ提供に係る契約締結に向けた作業中。

3. その他

- 10 月にデータベース事業の自己点検及び品質管理結果確認を行い、問題点はなかった。
- PulseRider は、J&J が受ける PMDA の適合性調査への協力に向け、必須文書の確認作業中である。
- 日本不整脈学会より、アブレーションに用いる医療機器の製造販売後調査を、不整脈学会が保有するデータベースを改築して実施するにあたり、当学会に、データベース事業について協力を仰ぎたい旨の依頼があり、顧問弁護士の越後先生指導の下、ライセンス契約の締結を予定している。

議案 10 委員会報告 6)放射線防護委員会【資料 13】

放射線防護委員会報告 理事会資料

2023.11.6

放射線防護セミナー 11月25日(土) 7:00～8:00

日常業務での術者被ばくを再考する

座長：筑波大学 脳神経外科 松丸祐司

久留米大学 医学部放射線医学教室 田上秀一

(演題 1) 術者の健康を守るための法体系

演者：量子科学技術研究開発機構 放射線医学研究所 放射線規制科学研究部
部長 盛武 敬

(演題 2) 女性術者の安全で安心な放射線診療を行うための放射線防護

演者：順天堂大学 保健医療学部 診療放射線学科 坂本 肇

(演題 3) 術者水晶体線量の臨床現場での管理と放射線防護

演者：虎の門病院 放射線部 川内 寛

議案 10 委員会報告 7) ダイバーシティ推進委員会【資料 14】

2022 年度 JSNET ダイバーシティ推進委員会 活動報告

1. 委員会の開催

第一回： 2023 年 2 月 7 日 (WEB)

参加：榎本、杉生、岡原、坂本、坂井、矢澤、 欠席：檜垣、松丸、重松

第二回： 2023 年 11 月 7 日 (WEB)

参加：榎本、杉生、坂本、坂井、矢澤、檜垣、松丸、 欠席：重松

2. 2022 年度活動

① JSNET2023 本委員会企画：

JSNET ダイバーシティ委員会企画：女性医師のキャリアパス

日時：11 月 23 日 (木) 13:30～15:10 第 4 会場 (国立京都国際会館 2F Room)

② メール相談窓口件数について：

本年との相談件数は 0 件。認知度が低く、学会でのアナウンス等おこなっていく。

③ JSNET ホームページ本委員会ページの内容充実：

ダイバーシティ推進委員会ページにおいて、女性医師ロールモデル掲載を行う。今回の特別企画での発表者、本委員会委員に原稿を依頼し、順次アップしていく。

3. 今後の取り組み

① 学会の一般社団法人化に伴う代議員制の導入、理事選出時の多様性の確保について：

他学会のダイバーシティ補正を調査すべきであるとの提案があり、調査を行なった。本学会の女性会員は年々増加し、現 30 代会員の 14%を占める (参考資料 1-①,②)。女性会員の多い他学会では、代議員・役員選出の際にダイバーシティ補正が導入されており (参考資料 1-③)、今後 JSNET においても取り組むべき課題と考えられた。

② 女性医師の積極的座長登用について：

今後の活動資料として、過去 5 年間における JSNET での座長・シンポジスト女性医師比率調査を行うこととした。

*** 日本脳神経外科学会女性医師活躍推進リストについて**

日本脳神経外科学会ダイバーシティ推進委員会では女性医師活躍推進リストを作成、活用している (現在 83 名が登録、2 年ごと更新)。2022 年第 81 回総会 (小笠原会長)での座長女性医師割合は 3%、2023 年第 82 回総会 (齊藤会長)での座長女性医師割合は 40/238 (16.8%) 名であった。シンポジストについては 5/270 (1.85%) 名であった。リストはすでに各サブスぺ理事長には配布済みであるが、大会長であれば日本脳神経外科学会事務局に連絡していただければ入手可能とのことである。

文責：榎本由貴子

議案 11 その他 ※資料なし

議案 13 次々期会長挨拶【資料 16】



議案 14 次々々期会長挨拶 ※資料無し

以上